


整理番号	HT27163	分野	生物・化学	(キーワード):クマムシ・ストレス耐性
------	---------	----	-------	---------------------

静岡大学

不思議生物クマムシの実験！！ ～放射線・電子顕微鏡・3Dプリンターを使って～

先生(代表者)	宮澤 俊義(みやざわ としよし) 技術部・技術長			
自己紹介	長年、理学部で植物・動物・放射線について多くのことを学んできました。特に臨海実習や富士山での野外実習での経験は、普通の人には味わえない、自分の大切な財産です。生物の話を色々な人と話すのがすごく楽しいです。自分の経験を若い人に少しでも伝えられたら幸いです。			
開催日時・主な募集対象	平成27年8月30日(日)	(対象)	中学生	(人数) 20名
集合場所・時間	静岡大学理学部A棟玄関前		(集合時間)	10:00
開催会場(集合場所)	静岡大学理学部A棟6階 学生実験室 住所:〒422-8529 静岡県静岡市駿河区大谷836 アクセスマップ: http://www.shizuoka.ac.jp/access/index.html			
内 容				
<p>皆さんは、クマムシのことをどれくらい知っているでしょうか?「地上最強生物」「お笑いのクマムシ」「どんな環境でも死なない不死身の生物」などなど色々な情報があふれていますね。でも実際に自分でクマムシを探して顕微鏡で見た人はそんなに多くはないはずです。</p> <p>このプログラムでは野外に出て、クマムシのすんでいるギンゴケを採集することから始まります。顕微鏡で観察したら、マイクロピペットを使ってクマムシを休眠させてみましょう。様々なストレス耐性実験を通じてクマムシの不思議な能力を確かめ考察します。そこには多くの不思議が隠されていますよ。昨年実施したクマムシのプログラムは大変好評で、平成26年度の事例紹介の一つに選ばれました。今年度は、走査型電子顕微鏡を使った写真撮影や3Dプリンターでクマムシの立体模型も作ります。夏休みの最後の日曜日に、一緒に楽しみながらクマムシのこと、生物のことを学んでみませんか。</p>				
スケジュール			持 ち 物	
10:00~10:30 受付(理学部A棟玄関前集合)			筆記用具・ノート	
10:30~10:45 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)			帽子(雨が降らなければ、コケの採集のため短時間ですが屋外に出ます。)	
10:45~11:00 講義1.「クマムシの生態と採集方法」(講師 宮澤俊義)				
11:00~12:00 実験1.「野外での採集と実体顕微鏡での観察」				
12:00~13:00 昼食(理学部A棟6階リフレッシュルーム)				
13:00~13:15 講義2.「クマムシのストレス耐性能力とSEM・3Dプリンター実験の説明」(講師 宮澤俊義)			特 記 事 項	
13:15~15:00 実験2.「放射線耐性実験」 実験3.「走査型電子顕微鏡を使った実験」 実験4.「高温・低温実験」 実験5.「3Dプリンターを使用した実験」			参加者の昼食はこちらで用意致します。暑いので、ペットボトルや水筒をお持ちください。	
15:00~15:30 クッキータイム・自己紹介(リフレッシュルーム)				

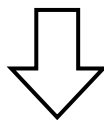
15:30~15:45	実験結果発表・考察・まとめ	
15:45~16:00	修了式(アンケート記入・未来博士号授与)	
16:00	終了・解散	

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名	静岡大学技術部 宮澤俊義
住所	〒422-8529 静岡県静岡市駿河区大谷 836
TEL 番号	054-238-4775
FAX 番号	054-238-4775
E-mail	sbtmiya@ipc.shizuoka.ac.jp
申込締切日	平成 27 年 7 月 30 日(金)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
宮澤俊義	H23	奨励研究	23915015	放射線耐性を持つ緩歩動物クマムシに関する研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。